

# 男子ホッケー 第6回東アジア競技大会

日付	2013年10月13日 14:30~16:00		
場所	中国・天津	天候	晴れ
試合	決勝戦	通算結果	日本2勝2敗

Country

RESULT

Country

日本

Full Time 1 - 2

韓国

JAPAN

Half Time 0 - 1

KOREA

Minute	Shrit#	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	高瀬克也(GK)			
✓	3	粥川幸司(C)			
✓	4	小野知則			
✓	6	河内伸仁			
	8	塩川直人			
✓	10	中山康大			
6	11	川上啓			
5	12	藤本一平			
✓	14	長澤克好			
✓	15	山下学			
✓	16	畠山学			
9	18	井島光希			
✓	20	川上良平			
✓	29	山部晃嗣			
✓	30	吉原平太			
5	32	橘敏郎			

Minute	Shrit#	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	LEE MYUNG HO(GK)			
✓	5	OH DAE KEUN			
✓	6	LEE NAM YONG			
✓	7	KANG MOON KWEON			
✓	8	LEE SEUNG IL(C)			
✓	9	YOON SUNG HOON			
✓	10	YOU HYO SIK			
13	12	JUNG MAN JAE			
✓	13	KANG MOON KYU			
9	14	HYUN HYE SUNG			
41	17	HONG EUN SEONG			
7	19	KIM YOUNG JIN			
✓	21	LEE SEUNG HOON			
13	22	KIM SEONG KYU			
✓	25	JANG JONG HYUN	24		
✓	32	NAM HYUN WOO			

Coach	姜建旭
Team Manager	木原征治
UMPIRE	Haider Rasool(PAK)

Coach	PAUL LISSEK
Team Manager	SHIN SEOK KYU
UMPIRE	Lam Ho Yeung(HKG)

Team	Minute	Name	Action	Score
KOR	20	KIM SEONG KYU	FG	0-1
JPN	38	橘敏郎	FG	1-1
KOR	67	KANG MOON KWEON	FG	1-2

Team	Minute	Name	Action	Score

第6回東アジア競技大会決勝戦は韓国との再戦である。

(前半)

立ち上がりは両チームお互いに様子を伺いながらゆっくりとした試合展開となる。12分日本は自陣ライトのビハインドから粥川がスクープでFWの藤本にボールを繋ぎ、藤本は素早くリバースヒットからセンタリングを通すと、韓国DFの弾いたボールに走り込んだ橘がトラップし、リバースシュートを放つ。GKの逆を突き、決まったかと思われたボールは韓国DFが冷静にスペースをカバーしており得点を奪えない。その後、徐々に韓国がゲームを支配し始め、20分ライトから早めにボールをサークルに打ち込むと、警戒していた3人目の動きでフリーを作られ、ヒットシュートから1点を献上する。1点を奪われたものの日本は高い集中力を保ち続け、韓国に追加点を許さず、このまま前半終了となる。

(後半)

後半開始早々38分、日本はレフトサイドから韓国陣内に攻め込み、河内がパス&ランを仕掛けサークルに侵入する。河内へのパスを予想した韓国GKは河内と交錯し、裏のスペースにパスのボールが流れると、これを橘がヒットシュートで押し込み、日本は同点に追い付く。その後韓国が試合の主導権を握り、日本陣内に攻め込むが、日本は中央のブロックをしっかりと固め、韓国に得点を与えない。このまま試合終了かと思われた67分、韓国は一瞬マークを外した日本DFの隙を見逃さず、サークル内へパスを通すと、最後はリバースヒットシュートからゴール中央でのタッチを決め、2点目を奪う。日本はすかさず、GK高瀬に代え川上良を投入し、パワープレーで得点を狙いに行くが、このまま逃げ切れ1-2で試合終了。

現アジア王者の韓国をあっと一歩のところまで追い詰めた日本であったが、残念ながら勝利を手にはできなかった。しかしながら、本日の日本の戦いぶりは十分な評価に値する試合内容であった。

日本	4	シュート数	9	韓国
	0	PC数	5	